

尾鷲市のふるさと教育のひとつ「尾鷲ヒノキ等を活用した山育事業」実施が3年目となり、今年度も保育園の年長児が参加していきます。尾鷲市の大切な資源である尾鷲ヒノキや広葉樹について学び、苗木を育て、植林することで山や森に触れる体験をして、ふるさと尾鷲の自然に親しむことが目的です。

6月17日に木や山・森についての出前講座と広葉樹（やまさくら、いろはもみじ、くぬぎ、やぶつばき）の苗を贈呈していただきました。苗木は子どもたちにお世話をしてもらって、園で育てます。年度末には育った苗を「尾鷲みんなの森」に植林する予定で、「冬に山に植えるまでがんばって育ててね」と呼びかけられると子どもたちは「はい」と笑顔を見せていました。この機会にヒノキや広葉樹などの自然に興味をもってもらえたらと思っています。



やまさくら



やぶつばき



くぬぎ



いろはもみじ

おわせのやまをげんきにするおてつだいをします。みんなで「おわせのやまをまもりたい」になりました。

